

Event **令和3年 懇親ゴルフコンペ 第二弾 開催!**



●日時 令和3年12月4日(土)  
●場所 有馬ロイヤルゴルフクラブ ロイヤルコース

今年もコロナ禍によりリアル行事の開催ができない中、夏のオリンピック開催を祝しての第一弾ゴルフコンペに引き続き、第二弾を有馬ロイヤルゴルフクラブにて行いました。今回は29名のご参加を賜り、気温こそは低いものの風もなく快晴の天気恵まれました。

今年度より福利厚生事業委員長に就任した和田副理事長や藤副理事長の案で、賞品のラインナップが大幅に変更。中でも今年病気蔓延の為収穫量が激減した安納芋やシルクスweetという薩摩芋をずっしりと重い量をお持ち帰り頂きました。またご参加の賛助会員様や組合員様から様々な賞品の協賛を頂き、より充実した賞品ラインナップになりました。有難うございました。

今後も組合では状況に応じて事業を開催して参ります。どうぞ次回も皆様のご参加をお待ちしております。



◆優勝 (株)六甲商会 前羽 英則 様(中央)  
◆準優勝 (株)菅原 立岩 敏哉 様(右)  
◆第3位 石川特殊特急製本(株) 池田 順三 様(左)

**リアル! 新年互礼会のご案内**

●日時 令和4年1月14日(金)  
●時間 17:00 ~ 19:00 (16:30から受付)  
●場所 THE GARDEN ORIENTAL OSAKA  
「ザ・オリエンタルパークルーム」  
大阪市都島区網島町10-35  
TEL:06-6353-8810

皆様のお越しをお待ちしております。

**訂正してお詫び申し上げます**

前回No.300記念号で「お祝いのお言葉」をご寄稿頂きました、藤島様のお名前が「藤島 映一」様と誤って記載しておりました。正しくは「藤島 映一」様です。お忙しい中、わざわざご寄稿頂きました藤島様には本当に申し訳なく、ここに訂正しお詫び申し上げます。

(KDS広報委員会事務局)



No.301  
2022年1月10日発行

Greeting message

お新年あけましておめでとうございます

近畿ドキュメントサービス協同組合ニュース

**KDS NEWS**



<https://www.kinkid-s.jp>

●発行 近畿ドキュメントサービス協同組合 ●住所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-5-6  
●TEL 06-6201-4766 ●FAX 06-6201-4768 ●E-mail info@kinkid-s.jp

**新年のご挨拶**

近畿ドキュメントサービス協同組合  
理事長

河村 武 敏

新年あけましておめでとうございます。  
平素は組合活動にご理解、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨年は1月~9月までのほとんどの期間を第4波・第5波による緊急事態宣言下という、2020年に引き続き今まで経験したことのないコロナウイルスとの戦いの一年でした。

お客様の出社状況に対応したテレワークを交えた柔軟なワークスタイルの実践、コロナウイルス感染ガイドラインに基づいた出社対応、ワクチン接種奨励に伴う社員への柔軟な勤怠対応、オンライン非接触ミーティングの励行、オンライン展示会での情報収集など、日々情報収集と判断に明け暮れる目まぐるしい一年だったという感があります。

一方で政府の方は、「デジタル社会形成基本法案」の本丸である「デジタル庁」が内閣府に9月1日発足しました。ミッション・ビジョンとして「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化を」、そして「未来志向のDXを大胆に推進し、デジタル時代の官民のインフラを今後5年で一気に完成に作り上げることを目指します」と宣言されています。同時に我々のビジネスの周辺では、押印・書面の交付等を求める手続きの見直し(48法律の改正)も同時に施行され、ハンコレスでの電子契約、電磁的方法による書面作成を原本とする業種別規制緩和の実施など、これまでのビジネスルールを根本的に変える時代が本格的に到来したと感じています。

我が業界も、その歴史の中で「モノ(複写業)」の提供から「サービス(ドキュメントサービス)」の提供へと変化してきました。そしてこの1年では、「接触型社会」から「非接触型社会」へ変化し、「ニューノーマル社会」における「新しい働き方」をベースにお客様へ必要なサービスを提供するべく企業活動に奔走していると思います。

そのような中、昨年の6月に前楠本理事長より再度バトンを渡され、理事長に就任いたしました。私に与えられたミッションは、コロナ禍により加速したデジタルコミュニケーションを通じて、デジタルネイティブな世代を交えて、「ドキュメントサービス」の可能性を共に考え共に生み出すことにあるように思います。

今期は副理事長4名体制(平均年齢40代)、若手新理事1名を迎え、デジタルネイティブ世代とまではいきませんが、新たな原動力で組合運営を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

そんなわけで、今年の一文字は「Struggle」の「S」。

学生時代から英単語にこだわりがあり、「Struggle」という単語が頭に残っています。まさに今の時代、「不屈の精神でもがき戦う」、「苦勞して進む」、ぴったりではないでしょうか?

ともに切磋琢磨し、今年もさらに知恵を絞って頑張ってまいります。



Greeting message

# 本年もよろしくお願いいたします

今年も一年の抱負を漢字一文字で表して頂きました



副理事長 藤 喜志福

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、この度コロナウイルスの影響拡大により被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。昨年は、次世代育成組織委員会として初めてのウエブセミナーを開催いたしました。新たな試みに挑戦することの必要性を感じました。

本年もコロナ禍で、出来ることは少ないかもしれませんが新しいアイデアや工夫で少しでも前に進めるよう努力して参ります。年頭にあたり、組合員様・賛助会員様の社業の発展とご健勝を祈念いたします。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

2022年 今年の一文字



副理事長 福味 洋一郎

新年あけましておめでとうございます。いつも組合活動にご協力・ご尽力いただき、誠にありがとうございます。昨年は何事にも打ち勝つという年にしようとしたが景気や情勢などまだまだ勝負はついていませんでした。そこで、今年は勝負・物事に打ち勝つ武器の一つとして知識を向上させようと思ふ年にしようと思ひます。

4月より副理事長や共同受注事業委員長という大役を仰せつかり、コロナ禍の制限が続く昨今、新たな知識や情報を取り入れ、公私共に“学び”成長できればと考えています。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2022年 今年の一文字



理事 楠本 雅一

危機の「機」は機会の「機」 第22代フランス大統領(1995年5月17日~2007年5月16日)であったジャック・シラクは「危機の「機」は機会の「機」である。東洋の智慧の奥深さを感じる。」と語った。彼は日本文化・芸術への造詣が深く親日家(知日派)として知られていた。漢字も理解でき万葉集も読んでいたそうである。そんな彼の言葉である。 業界を取り巻く今は、「前門の虎、後門の狼」のようである。この諺の本来の意味は、ひとつの災難を乗り越えても次にまた新たな災難が来る警えである。次から次へと到来する災難のことであるが、今の災難は同時発生的、同時連鎖的といえる。前門に立ち塞がるのはコロナであり、後門に牙を剥くのはDX社会である。業界始まって以来の本業を否定されかねない「危機」といえる。

しかしジャック・シラクは、こういう危機的状況は逆に変革成長の機会であると説いた。それを危機と機会という漢字で喩えたわけである。「危機の機は機会の機である」2022年(令和四年)はこの危機を乗り越え、新たな変革の機会を生かす時である。本年も近畿ドキュメントサービス協同組合がその一助となるべく活動します。ご支援ご協力のほど本年もよろしくお願ひいたします。

2022年 今年の一文字



理事 満田 創

謹賀新年 組合員、賛助会員の各社様に謹んで新年のお祝いを申し上げます。この2年間は経済活動、人流移動面で制約、延期、

中止が多く続きました。この環境下は大きな改善は暫く期待できませんが、じっと待つより少しでも歩みたいと思います。そんな想い、心境を自ら表す言葉として【翔】を掲げて心と体と仕事面でも2022年は業界や会社や家族と共に歩んで行きたいと念じています。宜しくご指導・ご協力をお願いする次第です。

2022年 今年の一文字



副理事長 和田 英剛

新年あけましておめでとうございます。昨年は一昨年に比べ国内でのコロナ禍も少し落ち着き、対面での福利厚生事業も徐々に再開させることができました。久々に直接お会いして皆さんの楽しそうな表情を拝見していると、やはり対面ならではの価値を感じることができました。オンラインにはオンラインの良さがありますので、場面ごとにリアルとオンラインを使い分けるハイブリッド型が今後も主流になっていくものと想像し、掛け合わせの意味で今年の一文字を「掛」とさせていただきます。

本年もリアルとオンラインで様々な企画を考え、皆さまのお役に立てるようチャレンジして参ります。引き続き皆さまのご指導とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

2022年 今年の一文字



副理事長 石川 敬一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は温かいご指導を賜りありがとうございました。昨年は新型コロナウイルスの猛威など暗い話題が多い反面、東京2020オリンピック開催など明るい話題も多く何かと話題にことかかない一年だと感じました。

私は今年度の漢字に「健」を選びました。昨年と同様に新型コロナウイルスが世界で猛威をふるっている中、心身ともに健康である大切さとそれを維持する大変さを改めて学びました。本年も引き続き心身ともに健康を維持しつつ近畿DS協同組合へさらなる貢献ができる年にしたいと思います。2022年も引き続きよろしくお願ひいたします。

2022年 今年の一文字



理事 山脇 雅則

自分さえ良ければ良いといのでは、前進しません。これを国家同士にあてはめると、「リベラル」対「反リベラル」になるが、今の時代、政府および個人にいたるまで、摩擦からより良いものを生み出すエネルギーを養うべきです。宇宙の生成においても、摩擦から、ぶつかりまた爆発によって、生成されています。良きぶつかりと摩擦から、次の世界が誕生します。取捨選択、生成発展を繰り返して新しい世界が生まれます。

私たちが良き世界のなかで発展に寄与できるように、足跡を築いていかなければなりません。

2022年 今年の一文字



理事 関 雅夫

明けましておめでとうございます。現在NHKで放送中の連続テレビドラマ「カムカムエヴリバディ」で、戦地へ行くことする主人公の夫が、これから生まれてこうとする子供の名前を、「On the Sunny Side of the Street」を歌うリ・アームストロングから「墨」と名づけました。

戦争中の辛い時期であっても「ひなたの道を歩いてほしい」と願ったこと。2年続く新型コロナウイルスで厳しい環境であっても、前を見て顔を上げて、ひなたの道を進みたいものです。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2022年 今年の一文字



理事 田中 義雄

新年あけましておめでとうございます。昨年も新型コロナの影響で、色々残念な一年でした。本年は、笑いがあ話し合う場の必要性を改めて感じています。

リアル、リモート問わず会員企業様と、一緒に語り勉強していきたいと考えておりますので、引き続きご指導ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

2022年 今年の一文字



理事 小野 正治

新年あけましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルス発生によりリアルでの組合行事ができず申し訳ありませんでした。その中で担当させて頂いているのが共同購買事業と共同購入事業です。昨年度から継続して受注できている共同購買事業が大阪市立大学の図面管理事業です。今年度も受注見込みです。

組合員様でご興味のある方は順番制ではありますが応募をお願ひいたします。

2022年 今年の一文字



理事 鶴井 宏尚

昨年は記念すべき「広報誌No.300記念号」を発刊する事ができました。1972年/昭和47年の創刊号以来、バブル崩壊・阪神淡路大震災・リーマンショック・東日本大震災、そして新型コロナと数々の危機を乗り越え広報誌を発刊し続けられたのも、諸先輩方、理事・組合員様・賛助会員様の努力の賜物。まさに「継続は力なり」です。

更に皆様のお役に立つ内容で350号、400号と「続」けていけるよう全力で取り組んで参りますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2022年 今年の一文字



理事 山田 強

新年あけましておめでとうございます。今年こそ、新型コロナ禍から脱出できればいいですね。今期 私には、四国支部を作ることで四国内で仲間を増やすことの2つのミッションが与えられています。自分にミッション・コンプライト出来る力があるのか自信がありませんが、皆さんのご理解とご協力を仰ぎながら、またコロナの様子を見ながら少しずつ動いていきたいと思ひます。

ということで、今年の一文字は、「開発・開拓」の「開」と致しました。本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

2022年 今年の一文字



専務理事 日笠 宏昭

新年あけましておめでとうございます。旧年中は組合活動に格別のご協力を賜りありがとうございました。コロナ禍で事業環境が変化し、ペーパーレス化も急速に進んでいるように感じます。そんな中でドキュメントサービス業の新たな道を見つけたい、という思い

で今年度の漢字に「道」を選びました。組合の事業もリアルで集まってできるのか、リモートで行うのか、など難しい状況がもう少し続きそうですが、なんとかできる「道」を探してやっつけようと思ひます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

2022年 今年の一文字



理事 橋本 良平

謹んで新春をお祝ひ申し上げます。旧年中は大変お世話になりました。誠にありがとうございました。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私の今年の一文字は「結」です。これからの時代は誰と繋がるか、どこ情報と繋がるかが大切になります。人と人と、地域と社会などが強く温かく結びつき四方よしの世の中になるよう組合員、賛助会員の皆様と共に歩みを進めていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2022年 今年の一文字



事務局長 小野 恵美子

新年明けましておめでとうございます。昨年はコロナ禍の為、Zoomシステム新年互礼会開催で、ご挨拶でした。今年度はリアルにて開催予定です。久しぶりに皆様と直にお会いできる事を楽しみにしております。現在もコロナに限らず不安な材料があります。時代の流れにあった方法で、少しでも有意義な情報提供をし、皆様のお役立ちができます様として、賛助会員様のお力をお借りし組合員様と一緒に、新しい時代を進んで参りたいと思ひます。

そこで再び皆様と一緒に組合事業を盛り上げて行ける様今年度の漢字一文字は、「再」を選びました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2022年 今年の一文字



事務局 中村 憂子

新年明けましておめでとうございます。昨年は活動と自粛を使い分けながらの日々の中で、コロナ前の方法だけでなく新しい方法、少しでもより良い方法をと模索しました。今年もたくさん考え組合員の皆様のお役に立てるよう一層の努力をして参ります。本年もご指導の程宜しくお願ひいたします。

今年の一文字は「健」、心も身体も健康に。

2022年 今年の一文字

